

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
青年海外協力隊パネル展	7月1日(火)~同13日(日) 10:00~18:00	市立図書館	内容:若い隊員たちが、自分の眼で見、肌で感じた世界の美情をパネルで紹介。彦根市国際協会事務局 ☎22-1411(内線590)、FAX22-1398 ※日・月曜日は休館
家族のつとめ「ほっこり」	7月8日(火) 13:30~15:30	福祉保健センター2階小会議室	内容:認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽に参加ください。☎介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
いこう館「橋の市」	7月10日(木) 10:00~15:00	リバーサイド橋本通り「いこう館」(河原二丁目) ☎080-5365-2302	内容:毎月10日に開催。地場野菜や手作り豆腐の販売、フリーマーケットなど。7月は団教育委員会文化財課の学芸員による出前講座「井伊直弼-その人と生涯-」も開催します。
子ども映画会	7月12日(土) 14:00~	ふれあいの館 ☎・FAX25-4452	内容:アニメ映画「アンパンマン」 対象:幼児3歳以上小学生(幼児は保護者同伴)
第3回 ショブノサマーコンサート	7月12日(土) 14:00~16:00	ビバシティ彦根 2階 ビバシティホール (竹ヶ鼻町)	内容:「ラニ・ハワイアンズ」「グラム・バンガラ」による演奏、バンガラデッシュ在住の当子・フセインさんによる講演 など 協力金:1,000円(高校生以下は無料) NPOバンガラデッシュ視覚障害者支援協会ショブノ ☎・FAX24-6724
第96回 高宮納涼花火大会	7月12日(土) 20:00~	犬上川無賃橋上流(高宮町)	内容:彦根に夏の始まりを告げる風物詩。スターマインなど1,500発の花火が夜空を彩ります。☎22-2136(音瀬酒造場)
野鳥の森自然観察会 芹川の清流に親しむ	7月13日(日) 9:00~12:00	野鳥の森(多賀町) (8:50に野鳥の森(駐車場に集合))	内容:野鳥の森周辺の芹川で、魚や水生昆虫などを観察します。また、ペーパークラフトにもチャレンジします。野鳥の森ビジターセンター ☎48-0121
子育て支援シンポジウム	7月13日(日) 10:00~12:00	ひこね市文化プラザ エコホール	内容:子育て当事者であるお父さんやお母さん、地域のみんなで子育てについて一緒に考えましょう。 ※託児あり(要予約、7月4日(金)まで)、手話通訳・要約筆記あり 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821、FAX22-2841
手をつなぐ世界のアート展	7月15日(火)~同27日(日) 10:00~18:00	市立図書館	内容:世界の途上国や、そこに住む障害のある人が描いたアート展。彼らの夢や、さまざまな思いが詰まった作品です。彦根市国際協会事務局 ☎22-1411(内線590)、FAX22-1398 ※日・月曜日は休館
ひこね市民活動センター 情報交換会	7月15日(火) 18:00~21:00 (毎月15日開催)	ひこね市民活動センター(金亀町) ☎24-4461	内容:活動団体紹介(18:00~) NPO、ボランティアなどに興味がある人や、何か始めてみたいという人へ活動団体を紹介します。情報交換会(19:00~) NPO、ボランティアなど、さまざまな分野で活動している人が参加する交流会です。参加費:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
彦根樹木ウォッチング	7月19日(土) 9:00~12:00	彦根城(8:50に彦根城黒門前に集合)	内容:オオトックリイチゴなど、彦根城の樹木を観察します。 ※天候により中止する場合があります。 ☎生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395
むかしばなしを聞くつどい	7月19日(土) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300	内容:昔話などを「語り」でします。 小学1年生以下 14:00~、小学2年生以上 14:40~ 彦根おはなしを語る会
彦根朝市	7月20日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 ☎農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
ひこねエコマーケット「夢畑」 ~いらぬものをいる人へ~	7月20日(日) 10:00~14:00	彦根城内 大手前公園(金亀町)	内容:リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から掘り出し物を見つけてください。 リサイクルステーション(銀座町) ☎・FAX26-4810 (問い合わせは、月~水曜日の10:00~16:00)
和紙折り紙教室	7月20日(日) 13:00~	自然の布館より一な(河原二丁目) ☎23-2035	テーマ:ポピー 講師:野村和子 材料費:1,500円 持ち物:はさみ、定規、ボンド、竹べら 定員:30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
あなたにもできる オンリーワンのオシャレ	7月21日(月・祝) 13:00~	宇曾川沿い(肥田町公民館集合)	内容:初めての人も安心、手持ちの着物であなたのオシャレを受講料:1,500円 講師:坂田理恵 持ち物:裁縫道具一式 定員:30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	7月21日(月・祝) 9:30~11:00	宇曾川沿い(肥田町公民館集合)	内容:緑いっぱいの宇曾川河畔を歩くコースです。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(団健康管理課内) ☎24-0816、FAX24-5870(事前にお申し込みください)
工芸作家二人展	7月24日(木)まで 8:30~17:30	高宮駅コミュニティセンター(ギャラリー)	内容:工芸作家を目指す二人の女性による工芸作家二人展 ☎22-5421(杉山方)

「広報ひこね」6月1日号16ページの「入賞者決まる 第44回 市民文芸作品」のなかの、随筆・評論部門の受賞者おわびと訂正 には、「木村泰嵩」とあるのは、「木村泰崇」の誤りでした。また、6月15日号9ページの「昆虫の観察会」の日時が、「7月5日(土) 9:00~12:00」とあるのは、「7月5日(土) 19:00~21:00」の誤りでした。おわびして訂正します。



わたしのまちの「美しいひこね創造活動」体験記

きれいな芹川を守るために
「わたしたちができること」

シニアクラブ寿楽会

シニアクラブ寿楽会は、下後三条地域に住む65歳以上の人を対象とした会です。現在、会員のうち約50人が、「美しいひこね創造活動」に参加登録し、健康づくりと、美しいまちづくりを目標に活動しています。



▲5月に行われた芹川土手の清掃活動

近くの芹川は、四季それぞれの美しい姿があり、遊歩道が整備されているので、会員の多くは散歩をしながら、健康づくりに取り組んでいます。ところが、歩いてみると、空き缶やごみが捨てられているのをよく見かけます。また、芹川沿いには、春から夏にかけては雑草が生い茂り、秋にはたくさんの落ち葉が積もります。

そこで、芹川の美しい環境を守るために、周辺の自治会などが協力して、清掃活動に取り組んでいます。寿楽会でも、「私たちにできること」として、毎年2回、会の活動拠点周辺の土手の清掃をしています。1回の活動は2時間程度で、鎌やはさみを手に汗を流しています。芹川を訪れる人から、「いつ来てもきれいだね」という声を聞くと、自分たちの活動が役に立っていると感じて、とてもうれしく思います。これからも、会員の健康づくりに取り組みながら、きれいな芹川を守るために、私たちにできることを続けていきたいと思っています。

問い合わせ先 団まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
Eメール: machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

※このコーナーに登場する団体・グループを募集しています。詳しくは、団まちづくり推進室までお問い合わせください。

Ponte Le Vanga 2008 チャレンジショップひこね

彦根 TMO 事業推進協議会(彦根商工会議所内)では、市内の中心市街地商店街の空き店舗などを利用して、商店街の活性化を目的とした、チャレンジショップ事業を展開しています。今回新たに次の店舗がオープンしました。市民の皆さんもぜひご利用ください。



ライフステーション「ナチュリ」
カップ型カレーうどんの販売、メロンパンの移動販売・健康器具体験・レンタル・販売
場所 中央商店街(中央町)
営業時間 10:00~19:00
電話番号 080-3778-7301

「チャレンジショップひこね」の問い合わせ先
彦根 TMO 事業推進協議会(彦根商工会議所内) ☎22-4551、FAX26-2730、ホームページ: <http://www.hikone-cci.or.jp/hikone-tmo/>

日本の夏は、食中毒にご用心!

高温多湿の日本の夏は、食中毒を起こす細菌の繁殖に最適な季節です。食中毒を起こす食べ物は、色や臭いで見分けることができません。次に紹介する食中毒予防3原則を守って、食中毒を予防しましょう。



- 菌を「つけない」**
 - 調理の前には必ず手を洗う。
 - 肉、魚、卵を触ったら、必ず手を洗う。
 - 肉、魚を切った包丁やまな板など、調理器具はよく洗い消毒を。また、野菜は別のまな板で調理する。
 - 菌を「増やさない」**
 - 新鮮な食材を購入し、すぐに冷蔵庫(4℃以下)で保存。
 - 凍った食品は、室温で長時間かけて自然解凍すると菌が増殖します。解凍は冷蔵庫内か電子レンジで!
 - 菌を「殺す」**
 - 食品の中心部までしっかりと加熱する(中心部を75℃で1分以上)。
 - 汁物を再加熱するときは、必ず沸騰させる。
 - 野菜など、生で食べるものは、流水でじゅうぶん洗う。
 - まな板、ふきんなどは、漂白剤や熱湯で消毒し日光で乾燥させる。
- 問い合わせ先 団健康管理課 ☎24-0816、FAX24-5870